

## 奥入瀬溪流で「音環境調査」を実施します

- 「奥入瀬溪流」は、我が国が世界に誇る貴重な自然環境や美しい自然景観を有しており、後世に守り伝えていかなければならない国民共有の財産です。
- しかしその一方で、奥入瀬溪流区間は多くの自動車が行き交っており、歩行者や自転車利用者の安全性が脅かされたり、自動車の走行音により奥入瀬溪流の『音』が楽しめない状況が見られます。
- そうした状況を改善するため、現在「青撫山バイパス」の整備を進めておりますが、現況で「せせらぎの音」等の自然音がどのくらい阻害されているのか、また奥入瀬溪流を取り巻く全ての『音』について人がどのように感じるか等を把握するため、地元の方にも参加いただき「音環境調査」を実施します。

### 記

1. 日 時 : 平成29年 8月17日(木) (1回目) 9:00~10:00  
(2回目) 11:00~12:00  
※天候により、変更となる場合もあります。
2. 場 所 : 奥入瀬溪流「阿修羅の流れ」付近 ~ 「千筋の滝付近」  
※参加者は8時「奥入瀬溪流館」駐車場集合
3. 内 容 : ①支配音識別調査  
5秒毎の各瞬間において、何の音が支配的(一番大きいか)かを音種別に識別しながら音の測定を実施。(1時間あたり720回測定)  
②聴感記述調査  
現地で聞こえた音が「何処から聞こえる何の音か、どんな音で、聞こえた感じ、聞いてどんな思いをしたか」などについて記述する調査を実施。  
  
※地元の方には、②の調査に参加いただく予定です。
4. その他 : 本調査は「奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト」の一環として実施します。  
プロジェクトについての詳細は、こちらをご覧ください。  
【URL】<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/road/topic/oirase/index.html>

<記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙>

### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 (直通) 017-734-4570  
建設専門官 須藤 昌二 (内線 460)

【添付資料】

調査箇所および集合場所位置図

